

令和4年6月6日

小体連関係クラブ様

長野県ソフトテニス連盟
小体連委員長 古幡 裕紀

審判のご指導のお願い

梅雨の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、小体連活動に対し、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

さて、先日開催のジュニア選手権大会にて、審判のレベルが著しく低下している様に感じました。特にコールが聞こえない、ジャジペーパーの記入ミス、正副審判の判定区分が曖昧などの選手が多く見られました。

特にコールですが、コロナ禍につきマスク着用のまま審判をする選手がありますが、選手に聞こえるようにコールするようご指導願います。また、選手もカウントを自分で取る癖をつけてください。カウントがおかしいと思ったら、ゲーム中でも選手が審判に確認してください。

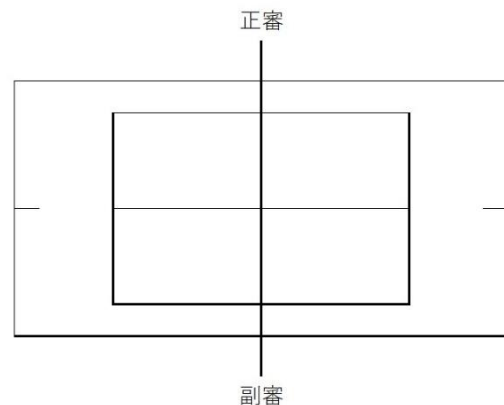
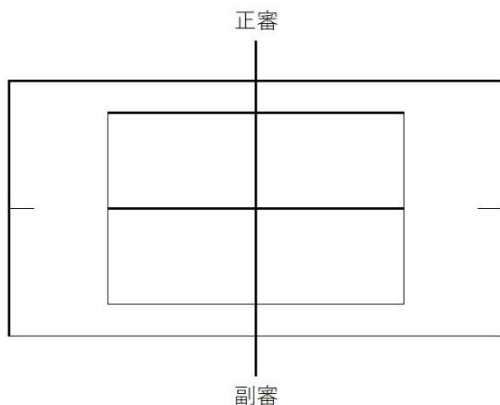
また、ジャジペーパーへの記入ですが、記入ルールに沿って正しく記入してください。試合終了後、選手が確認しサインをしますが、サインをするとその後、結果が違ったとしても判定は覆りません。よくカウントを確認するようご指導ください。この先、北信越選手権大会、9月には学年別大会（ルーセント杯）等もありますので今一度、各クラブにおいて審判のご指導のほどよろしくお願いいたします。尚、ジュニア審判の取得につきましてもご検討のほどよろしくお願いいたします。

記

1. 判定区分の確認

正審が判定する区分（太線）

副審が判定する区分（太線）



2. サインについて

ジュニア審判のマニュアルに「アンパイヤーはインのボールに対してはサインをしない。ただし、インであるがプレーヤーがどちらかわからないで迷いそうなときは、手のひらを下にして片手を前ななめ下に差し出す。」

3. 試合前の立ち位置から挨拶まで

- ①アンパイヤーは、ネットをはさんで正審と副審が審判台側のサイドラインの外側に立つ。
- ②両方のプレーヤーが、サービスラインの外側中央に立ち、ネットの方向に向かい合い整列をする。
- ③正審の合図「集合」というコールで、プレーヤーはネットへ近寄る。アンパイヤーもサービスコート中央まで進む。
- ④「挨拶」というコールで、お互いにプレーヤー同士が挨拶を交わして、次にアンパイヤーとも挨拶をする。

4. ゲームセットから集合まで

- ①正審はマッチが終わったら「ゲームセット」とコールし、すぐに審判台を降り、マッチ前（トスの位置）の挨拶をした位置に立つ。（最後のポイントを記入する時間的な余裕がないときは、挨拶を済ませてから採点票に記入する。）なお、プレーヤーはマッチ前にトスをした中央に集合する。
- ②副審はマッチに使用したボールを回収し、マッチ前（トスの位置）の挨拶をした位置に立つ。
- ③正審が「○対○で○○ペアの勝ち」と勝敗を言った後、プレーヤー同士、そしてプレーヤーとアンパイヤーが挨拶をして解散する。この後は、質問・提訴は出来ない。

5. 用語を正しく使おう

正	誤
ポイントカウント	ボールカウント
ゲーム	セット
ゲームマッチ	ゲームズマッチ
デュース	ジュース スリーオールデュース シックスオールデュース
アウト	バック（サイド）アウト
イン	セーフ
ネットタッチ	タッチネット
ネットオーバー	オーバーネット
チップ	ワンタッチ
ゲームセット	ゲームオーバー

以上